



慶應義塾大学ビジネス・スクール

異業種比較 2011年

5

以下に掲げる財務諸表は、さまざまな業種の日本企業の2010年3月期と2011年3月期の財務諸表の要約版です。つね日頃から、新聞記事、雑誌記事、伝聞などで得た情報や、実務経験や日常生活で得られた情報を総動員し、これらを財務諸表上の会計情報と組み合わせることでさまざまなことがわかります。このような簡単な財務諸表から、その企業の体質的特徴、戦略、ビジネス・モデルなどがどの程度読み取れるのでしょうか。

10

【設問】

(1) 以下に要約財務諸表を掲げるA社、B社、C社は、武田薬品工業株式会社、全日本空輸株式会社、三菱地所株式会社の3社のいずれかです。A社、B社、C社が、それぞれどの会社であるか推測しなさい。また、なぜそのように推測したのか理由を述べなさい。

15

(2) 要約財務諸表外の定性的な情報と組み合わせると、A社、B社、C社の体質的特徴、戦略、ビジネス・モデルなどがどれくらい読み取れるのでしょうか。考えられるだけ記述しなさい。

20

25

本ケースは、慶應義塾大学ビジネス・スクール教授 太田康広によってクラス討議の資料として作成された。

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp）。また、注文は<http://www.kbs.keio.ac.jp/>へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送も、これを禁ずる。

30

Copyright© 太田康広 (2011年8月作成)